

研修生感想文

平成 19 年 10 月～11 月の計 6 日間、一宮まごころのミニデイサービスと児童デイサービスで一宮市役所の職員さん 3 人がボランティア研修されました。研修の感想をいただきましたので紹介致します。短い間でしたが一緒に活動することが出来て、感謝しております。ありがとうございました。

～一宮市研修受講アンケートより～

初めて、このような施設に赴き、ミニデイサービスの一日の生活、利用者の方々、職員の方々の様子を垣間見ることができました。

成人の男性の方で、知的障害を持ってみえる方を正直どう接したらよいのか、戸惑うこともありました。ある職員の方が一日のうち、「一瞬だけ心が通じ合えることがあるようです。」とおっしゃって見えました。一日に数回トイレにも連れていかななくてはならず、私も勉強にと、一緒に側に付いていたのですが、大変な事だとつくづく思いました。

貴重な体験をさせていただき感謝しています。ありがとうございました。



出力 60W アンプ購入

11 月のバザーの収益金で左の写真の
アンプを購入しました。
大音響・高品質な音声が楽しめます。

2月の定例会



日程 平成 20 年 2 月 3 日(日)
定例会 午前 9 時 30 分～10 時 30 分
勉強会 午前 10 時 30 分～12 時 30 分

1月の予定

- 1 日 (火) 会報「まごころ」発行
- 6 日 (日) 臨時総会・定例会
- 8 日 (火) ミニデイサービス
- 9 日 (水) サービス提供責任者会議
- 10 日 (木) ふれあいサロン
あいち福祉ネット理事会
- 15 日 (火) ミニデイサービス
- 16 日 (水) サービス提供責任者会議
- 17 日 (木) ふれあいサロン
- 19 日 (土) 地域防災会議 (ききょう会館)
- 21 日 (月) 福祉有償運送運営協議会
児童デイサービス事務局会議
- 22 日 (火) ミニデイサービス
- 23 日 (水) サービス提供責任者会議
- 24 日 (木) ふれあいサロン
児童デイサービス定例会議
情報公表事業所調査
- 25 日 (金) サポートブック作成研修会
- 28 日 (月) 重症心身障害児(者)関係施設
職員研修
- 29 日 (火) ミニデイサービス
- 30 日 (水) サービス提供責任者会議
- 31 日 (木) 児童デイサービス職員研修

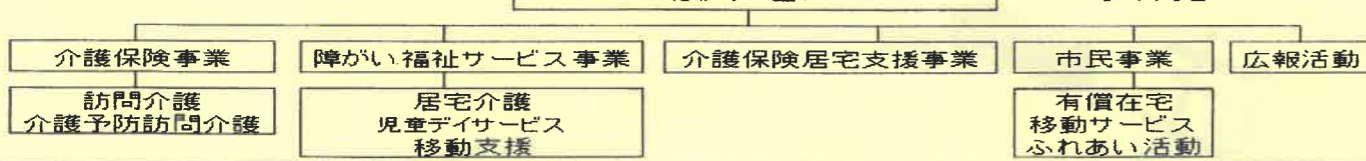
感謝

この度、I さん、M さん、N さんからご寄付を頂きました。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

月	会員数				市民事業								介護保険				障害福祉サービス							
	協力	利用	賛助	合計	有償活動		ふれあい活動				介護予防		訪問介護		居宅支援		居宅介護		移動支援		児童デイ			
					在宅	移動	福祉	自家	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
11月	49	99	75	223	225	227	131	124	3	4	38	5	89	101	112	748	843	3	305	346	39	98	22	207

NPO法人一宮まごころ

事業内容



まごころ

特定非営利活動法人一宮まごころ
〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
TEL 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
E-mail magokoro@owari.ne.jp
ホームページ http://www.owari.ne.jp/~magokoro/

昨年の主な取り組み…

- ・ 2 月 上映会開催協力
ドキュメンタリー映画「ありがとう」
- ・ 5 月 授産施設「むそう」訪問
- ・ 5 月～ ふれあい広場手話教室開催
- ・ 7 月 上映会開催
ドキュメンタリー映画「終りよければすべてよし」「心の杖として鏡として」
- ・ 8 月 青少年等ボランティア福祉体験受入れ
- ・ 9 月 福祉とボランティア活動展参加
- ・ 10 月 金華山親子登山協力
- ・ 11 月 まごころふれあいまつり開催



あけまして

おめでどう

ございます



皆様から多くのご支援を頂き

心から感謝申し上げます。

本年も引き続きご指導、ご支援を

よろしくお願い致します。

平成二十年 元旦

社会的責任をいつもこころに

昨年はコムスン事件をきっかけとしてSR(社会的責任)という言葉をよく耳にします。企業の責任(CSR)のみならず、私たちNPO法人もきちんとこの責任を果たしていかなければ社会からは信頼されません。気持ちを新たにその日その日を大切にします。

信頼されるNPO目指して

まごころが開所して、今年で十五年を迎えます。この十五年の重みを謙虚に受け止め、さらに信頼されるNPOを目指して、取り組んでいきます。信頼される条件として誠実な対応、正確であること、信念に一貫性があること等、ひとつひとつの事業を丁寧に行っていくと思っています。

移動関連サービスの増加

昨年の介護保険によるケア時間は前年より二割の減少、介護予防と障害福祉(居宅・児童デイ)は横ばいで移動支援及び有償の在宅サービスと移動サービスが増加しました。利用時間の増加は必ずしも利用者さんが満足されていると判断するわけにはいきません。在宅サービスや移動サービスは提供している団体が少なすぎるからでもあります。その理由はどちらも採算がとれない事業であるからです。それでもまごころは地域で共に暮らす為に必要なサービスとして、可能な限り継続します。

東海沖地震等の発生が懸念されております。周到な準備を始めながらも穏かな一年でありますよう願っております。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

